ロータリー財団委員会

委員長　八田 憲明
副委員長　雉鳥　進

高松グリーンロータリークラブも昨年度30周年を終え、31年目を迎えました。
福島会長のクラブ方針、「継続と挑戦」の中にも、「命の授業の継続」とはっきり謳われています。
2016年から始めた『骨髄バンク応援団「命の授業～救える命なら助け隊～」』の事業も継続事業として7年目、第2670地区　地区補助金事業6年目を迎えます。その間、県下各大学、専門学校、高校等に広報・啓蒙活動を進めてまいりました。
昨年の30周年記念事業の重大な柱として、濱田社会奉仕委員長の下、精力的な活動が行われました。
今年度も横井社会奉仕委員長の下、活動を継続して行われます。ロータリー財団といたしましても支援してまいります。クラブ会員のご協力をお願いします